

事務事業チェックシート

(1)

事務事業名称		友好交流				担当所属名		秘書課					
事務事業コード		0306020001				①事業期間		始期	不明	～	終期	継続	
事業区分		実施計画				総合計画		基本目標	3	政策	6	施策	2
②事業の性質分類 【該当に○】		○ ①ソフト関係事務事業(市民サービス)				④施設等の維持管理的な事務事業							
		②整備関係事務事業				⑤行政の内部管理事務事業							
		③施設等の建設事務事業				⑥経常的な事務事業							
事業の実施根拠 (法令・条例・関連計画等)		-											
③必須業務の有無 【選択】		無	内容 -										
④事業開始前の状況 (市民ニーズ・地域課題・社会情勢)		国際化が進む中、異なる文化や価値観を理解し、豊かな国際感覚などを身につけた人材育成が求められています。											
⑤事業開始後の変化 (市民ニーズ・地域課題・社会情勢)		社会の国際化がより一層進む中、国際感覚豊かな人材育成が求められるとともに、より多くの市民が友好・姉妹都市を理解できる環境づくりが求められています。											
事業の目的		友好・姉妹都市との交流の促進により、異なる都市の文化と郷土の文化を理解する機会を提供します。											
事業の内容		友好都市・姉妹都市との間で訪問団の派遣や受け入れを行います。											
⑥成果	指標名	友好交流事業参加者数											
	指標の推移	単位	22年度実績			23年度実績			24年度見込				
		人	845			1,555			800				
⑦対象の状況	対象名	長岡京市民のほか、友好交流を希望しているすべての人											
	対象の推移	単位	22年度実績			23年度実績			24年度見込				
		人(市民)	79,873			79,806			79,806				
	将来の動向	長岡京市民は横ばい傾向にある。											
⑧【収入】			(円)		22年度決算		23年度決算		24年度予算				
	使用料・手数料				0		0		0				
	国支出金(補助率 / )				0		0		0				
	府支出金(補助率 / )				0		0		0				
	その他 ( )				0		0		0				
合計				0		0		0					
⑨【支出】			(円)		22年度決算		23年度決算		24年度予算				
	人件費	正規職員	従事人数(人)			1.0		1.0		1.0			
		人件費			8,000,000		8,000,000		8,000,000				
	再任用・嘱託職員	従事人数(人)			0.0		0.0		0.0				
		人件費			0		0		0				
	科目 (会計・款・項・目・細目)		01	02	01	11	645	22年度決算		23年度決算		24年度予算	
事業費(予算・決算)					946,635		1,717,781		4,894,000				
合計					8,946,635		9,717,781		12,894,000				
【収支】		(円)		22年度実績		23年度実績		24年度見込					
一般財源充当額					8,946,635		9,717,781		12,894,000				
対象者あたり一般財源充当額					112		122		162				
⑩主な事業費の詳細 (H24見込)		アーリントン友好代表団受入業務委託 986,840円 寧波市友好代表団受入業務委託 1,320,540円 伊豆の国市友好代表団受入事業委託 299,800円											

事務事業名称(再掲)		友好交流		担当所属名(再掲)		秘書課	
視点	点検チェックポイント			チェック・記述欄			
⑪ 必要性	市民ニーズや社会情勢に照らして、事業目的が事業開始時点と比べて希薄化していない			はい	-		
	市において目的や内容が類似した事業がない			はい	-		
	市が事業を実施する必要がある			はい	-		
	市が中心となり事業を実施しなくては目的が達成できない(企業や市民、市民団体など行政以外が主体では目的が達成できない)			はい	-		
	市が事業を実施しなかった場合、多大なマイナスの影響がある			はい	市民全体において、友好・姉妹都市との相互理解や友好親善活動の進行と豊かな国際感覚をもつ人材の育成が停滞する。		
⑫ 優先性	事業の目的・内容・実施時期のいずれかに緊急性が認められる			いいえ	-		
	第3次総合計画第3期基本計画の重点テーマのいずれかを具体化させる事業である			はい	文化に親しみ、教養を深める機会を創出する「文化力」の向上		
	自治体間でのサービスの内容に差がつけられたり、地域の魅力が増す事業である			はい	多様な文化に接する機会をより広く深く提供できる		
	施策として遅れており、市の弱点を補完する事業である			いいえ	-		
⑬ 公正公平性	わかりやすい情報発信を行っている			はい	年度毎及び随時交流を行った際にホームページ・広報誌にて情報発信を行っている。		
	適切な受益者負担を求めている			はい	-		
	多くの住民、広い地域に還元する事業である			はい	-		
⑭ 効率性	市民ニーズや社会情勢に対応するため、事業の目的を見直している			はい	-		
	市民ニーズや社会情勢に対応するため、事業の対象を見直している			はい	-		
	市民ニーズや社会情勢に対応するため、事業の手法を見直している			はい	毎年度、より多くの市民に参加いただけるよう、企画内容・広報の手段の見直しを行っている。		
	具体的に説明できる費用対効果がある			はい	-		
⑮ 現状の事業手法【選択】		一部委託	委託先、または、その他の内容	委託先:長岡京市友好交流協会 内容:友好代表団受入			
⑯ 近隣市町の状況【選択】		半数以上の市町が実施	他市町の事例	友好・姉妹都市との周年記念事業 国内姉妹都市とのウォーキング大会			
⑰ 23年度の取り組み(昨年度)		長岡京市一伊豆の国市姉妹都市盟約締結5周年記念式典、伊豆の国市友好代表団・市民団の受入(11月) 寧波市文化交流団・元技術研修団の受入(11月)					
⑱ 24年度の取り組み(今年度)		友好・姉妹都市との訪問団派遣・受入、交流会の開催を予定(伊豆の国市7月、11月) 寧波市高校吹奏楽交流団の受入(7月) 長岡京市友好交流協会と連携して語学講座、講演会、中国料理教室などの友好交流関連事業を実施予定。					
⑲ 25年度の取り組み(来年度)		友好姉妹都市との訪問団派遣・受入、交流会の開催を予定(伊豆の国市4月、11月) 友好都市盟約締結30周年記念事業(寧波市) 長岡京市友好交流協会と連携し語学講座や講演会、中国料理講習会などの友好交流関連事業を実施予定					
⑳ 今後の方向性【選択】		現状維持	今後の取り組み	引き続き長岡京市友好交流協会と連携し、多くの市民が参加し、幅広い友好交流・国際理解が進むよう事業について工夫を凝らすとともに、同協会が独立した運営形態へ移行できるよう協会内の人材育成にも力を注ぐ。			
21)民間委託化の可能性【選択】		無	委託候補先、または委託できない理由	当事業は、国際理解や郷土への理解・愛着を持てる人材育成を目標とし、民間交流を基本として団体育成に取り組んでいるため。			
22)市民や団体などとの協働の可能性【選択】		有	パートナー、または協働できない理由	長岡京市友好交流協会			
可能性が有の場合	協働のメリットはありますか【選択】		はい	市民を中心に組織される団体であれば、企画段階から市民の意見を反映できる。また、「国際理解や郷土への理解・愛着を持てる人材育成」という目標にも適う。			
	協働のデメリットはありますか【選択】		いいえ	-			
	想定される協働の方法はありますか【選択】		はい	自主財源及び市からの補助金による団体運営			
	パートナーに求める役割は何ですか			自主努力による会員獲得、訪問団の派遣・受入業務の受託、各種講座等の企画等連携			
23)その他特記事項(留意事項など)		-					